



キャンプインストラクター資格取得講習会

本格的な野外活動指導者を目指したい方へ

— スタンドアートを大切にしたい安全で楽しいキャンプ —

キャンプの楽しさを深め、プログラムを発展させていくことになる基本的な考え方やノウハウを講習していきます。また、今求められている危機対応や安全管理についても体系的に学んでいきます。資格とともにスキルアップして、夏のキャンプシーズンを迎えましょう。



日時 2012年 6月 3日(日) 10:00~16:30
2012年 6月 9日(土) 10:00~10日(日) 15:30(1泊2日)

会場 O A A はりまハイツ (加古川市加古川町日岡山 <http://www.harima-heights.com/>)

内容 キャンプについての理論、基礎実技・応用実技を学習します (計 20 時間)
(講習プログラムは裏面のとおり。資格取得を希望しない方でも受講出来ます)
※18歳以上で、筆記試験合格者は(公社)日本キャンプ協会認定のキャンプインストラクター資格が取得できます。(取得・申請の費用は別途必要です)

対象 定員 20 名
学校や地域・職域また、青少年団体をはじめ、教育・福祉活動に関係する方、それらをめざしている方で、上記の趣旨、内容に興味・関心のある方……

参加費 11,500円 (講習テキスト、宿泊費、期間中の食費、保険料含む)

主催 兵庫県キャンプ協会 後援：公益社団法人 日本キャンプ協会

講師 兵庫県キャンプ協会のトップレベルの指導者が担当

申込み 氏名、住所、電話番号、年齢、性別、勤務先または学校名を明記して、メール又はFAX・郵送にて兵庫県キャンプ協会にお申し込みください。参加費の下記口座への振り込み確認をもって正式受付とします。お問い合わせは事務局まで。

その他 資格取得検定・申請の費用は15,000円です。最終日に別途納入が必要となります。(受験料、公認料、登録料、入会金、初年度会費等)
振込口座・銀行振込：三井住友銀行神戸駅前支店 普通No.7549534
・ゆうちょ銀行：142550-276351 いずれも名義は兵庫県キャンプ協会



同時開催 インストラクター ステップアップのつどい

インストラクター有資格者を対象とした技量アップの研修です。上記講習の宿泊期間(6/9~10)に帯同して、自分たちの裁量でプログラムを工夫して展開します。学習したいテーマの持ち寄りも可。経験豊富なスタッフ陣がお手伝いします (BUC事業)

※ 参加費 9,000円 / 資格申請以外は上記の要項に準じます。

＝兵庫県キャンプ協会事務局＝

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館8F O A A 気付
TEL/FAX 078(333)7677(キャンプ協会専用) メールアドレス hyogo@camping.or.jp

1日目 6月 3日(日)		2日目 6月 9日(土)		3日目 6月10日(日)	
インストラクターステップアップのつどい同時開催					
9:30	受付	9:30	受付	7:30	起床・洗面
10:00	開講 オリエンテーション ●キャンプの特性<理論> ・目的と意義 ・環境学習 ・ルールとマナー ～なぜ今、キャンプなのか～	10:00	●キャンプ生活技術 〈実技〉 ・キャンプと観天望気 ・装備・生活道具 ・テント設営	9:00	●キャンプの安全<理論> ・安全の考え方 ・安全管理の実際 ・リスクマネジメントの基本
12:00	昼食 休憩	12:00	・野外炊飯	12:00	昼食 休憩
13:00	●キャンプの指導<理論> ・インストラクターの役割 ・キャンプカウンセラー ・コミュニケーションスキル ～キャンプ指導者のあり方～ (交流タイム含む)	13:00	●キャンプでの諸活動 〈実技〉 ・自然、人と関わる アクティビティ ～野外ゲーム他～	13:00	●キャンプの安全<実技> ・ファーストエイド ・危険予知とその対処
16:30	終了	16:00	●キャンプの対象<理論> ・人、自然の理解 ・青少年と野外活動	14:30	講習修了 ●試験・合否発表 諸手続き
		18:00	夕食	15:30	解散 *天候等による変更有
		19:00	●交流アクティビティ<実技>		
		20:30	入浴 就寝		



- ・1日目は理論中心の日帰り講習。2、3日目は実技を数多く取り入れた宿泊講習です。テント設営の実習も予定していますが、宿泊は施設泊です。
- ・活動しやすい服装でご参加下さい。実習の材料・用具については、主催者で用意しますが、作業用手袋、タオル、水筒などの個人装備は各自でご用意下さい。
- ・キャンセル料について、実施日の1週間前より必要になります(3,000円)、前日は全額になります。取り消しの際は早めのご連絡をお願いします。

※ **今、求められる安全安心。** 活動の質や楽しさをめざしますが、内容の充実とともに安全への責任、配慮が今日、強く求められています。野外で多様な活動をするキャンプでは、様々な危険予知、場に応じた危機対応や回避策が必要とされ、そのノウハウが蓄積される必要があります。これらへの関心を深め、手立てを身につけることはキャンプだけでなく、あらゆる生活場面で生きてくるのです。